



検診 ☆ きらり ☆ ニュース

がん検診、受けていますか？

みなさんは、がん検診をなぜ受けるかご存じでしょうか。がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることにあります。初期は自覚症状がありません。無症状のうちに発見すれば、早期に治療を開始することができます。よって検診が重要なのです。早期がんと進行がんの医療費や治療などを比較してみましょう。

＜ 乳がんの場合 ＞

進行度	早期がん	進行がん
医療費総額	約80,000円	約4,000,000円
症状・治療	ほとんど症状がない。 がん組織(悪いところ)をとるだけで済む。	疼痛・呼吸苦痛など 腫瘍の大きさによって手術の前に抗がん剤治療を行い、そのあと手術をし、さらに抗がん剤治療を続ける。 その後も病気は進行していく。転移などもあり、なお苦痛を伴う。

(注) これは一般的な乳がんの例ですが、その他、胃がん、大腸がん、肺がんなどの場合は異なります。

いかがでしょうか。医療費総額で50倍も違うのです。また、がんの症状も天と地ほどの差があります。私たちは、みなさんにそのような苦痛を味わって欲しくはありません。是非、がん検診を受けてください。みなさんがいつまでも元気で過ごせるよう、がん検診を受けましょう。

ペットボトル症候群を知っていますか？

「脱水を防ぐため」といってスポーツドリンクを飲んだり、清涼飲料水を飲んだりすることもあると思いますが、それを過剰に飲みすぎると、余計に脱水に陥ることがあります。

糖分を多く含んだ飲料水を過剰に飲むと、糖分を身体に吸収する働きをするインスリンというホルモンの生成が追いつかなくなります。そして高血糖状態になり、余計にのどが渴くのです。のどが渴くと、また清涼飲料水を飲んで、高血糖状態を悪化させてしまうという悪循環をたどります。

これが『**ペットボトル症候群**』です。

水分補給は普通のお茶や水でも十分なのです。もし大量の汗をかいた場合は、スポーツドリンクを薄めて飲むことなどもお勧めしています。また、汗と一緒に体内の塩分も失われるので、1リットルの水に塩1～2gを混ぜたものを飲んでみてください。くれぐれも、スポーツドリンクを過剰に取るのは避けてください。



申し込み・お問合わせ先:

0248-75-3111 (内線 5251・5252・5253) 予約は14時～16時です。 公立岩瀬病院 検診科